

問 柴田委員 地方創生に向けて「がんばる地域」応援事業助成金150万円の内容と活用事業は

答 いらっしゃい葛巻推進課長 一般社団法人地域活性化センターの助成制度を活用し、総事業費300万円の2分の1に当たる150万円の助成を受けるもの。

くずまきDMOの構成事業の一つとして、高校生などの若者が地域を探索し、SNSによる情報発信を行う「若者地域探索発信事業」に充当する。

地域への愛着醸成やUターン促進、関係人口の創出を図るとともに、

に、将来のまちづくりを担う人材の育成を図ることを目的とし、SNSにおける情報発信のモラル、戦略の学習などのワークショップや、町内撮影などのフィールドワークによりSNSの運用を学ぶことで、地域への理解とともに経営学的な学習もできる事業を計画している。



くずまきDMOの様子



松くい虫被害木の駆除作業



小学校の給食の様子

問 姉帯委員 松くい虫被害木の駆除は今回の予算で対応できるのか。また、今後被害が拡大した場合の対応方針は

答 農林環境エネルギー課長 昨年確認された被害木に加え、新たに6地区8か所で18本の被害木（疑い木含む）が確認されているが、現時点では今回計上した予算で対応できる見込みである。

一方、近隣市町村では被害が急増している状況もあり、町内での被害拡大も懸念される。

町では森林組合と連携し、防除員の育成や監視体制の強化に努める。

問 柴田委員 学校給食費無償化の補助金597万円の積算根拠と、来年度以降の予算対応は

答 こども教育課長 補助金は国が示す月額4800円を11ヶ月分、小学校の児童数に乗じて積算。今回の補正は、国の要綱が4月に制定されたことによるものであり、来年度以降は国の制度が未定であることから、今後の動向を踏まえ対応する。



輝くふるさと常任委員会（辰柳敬一委員長）は、付託された議案の審査を6月9日に行いました。主な質疑の内容をお知らせします。



松くい虫対策への対応は

歳出の
主なもの

町産材利用補助金



補正額
250万円

町産材を使用した住宅等への補助件数が増加見込みのため増額

松くい虫の防除



補正額
345万円

松くい虫の防除を実施

グリーンテージの 客室エアコン改修



補正額
380万円

グリーンテージ2階洋室のエアコン更新

SNSによる町の魅力発信強化



補正額
148万円

SNSを活用した地域経済活性化事業の実施

自治体への助成



補正額
210万円

宝くじ助成を活用し自治体活動を支援

※写真は7年度に整備された備品

定例会議で決まったこと

一般会計 補正予算を可決

松くい虫駆除や 町情報発信強化

補正予算

一般会計（第1号）

1017万円追加し、総額を70億1865万円としました。

条例改正

葛巻町税条例の一部改正・専決処分

地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律等が8年3月31日に公布されたことに伴い、所要の整備を行うもの

印鑑条例の一部改正

出入国管理及び難民認定法等の一部改正により、個人番号カードの機能が付加された特定在留カード等が導入されることに伴い、所要の整備を行うもの

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計（第1号）	1,017万円	70億1,865万円

補正予算の 主な内容

- 歳入の
主なもの
- 市町村立学校給食費支援事業費補助金 597万円
 - 自治総合センターコミュニティ助成金 210万円
 - 地方創生に向けて「がんばる地域」応援事業助成金 150万円



6月定例会議は、6月5日から12日までの8日間の日程で行われました。町長から提出された議案は8年度補正予算など3件で、全議員の賛成で原案どおり『決定』しました。